

地域院生研究フォーラム 研究会開催記録(2014年4月～2015年12月)

第1回 「歴史」の地域研究—語りの中の沈黙

日時：2014年4月26日(土) 場所：18号館院生作業室

1. 大下理世(ドイツ小地域 修士課程)「1970年代前半の西ドイツにおける政治と歴史の関係—歴史像の見直しに関する一考察」
2. 渡辺惟央(フランス小地域 修士課程)「アルベール・カミュにおける対独戦争の歴史記述—『ドイツ人の友への手紙』『ペスト』を中心に」
3. 川松あかり(超域文化研究専攻 文化人類学コース 修士課程)「“消えゆく生”を物語る—九州・筑豊の炭鉱表象をめぐる」

司会：相田豊(中南米小地域 修士課程)

第2回 移動、巡礼、移民

日時：2014年5月24日(土) 場所：18号館院生作業室

1. 河野亮(アジア小地域 修士課程)「「内鮮結婚」の誕生：移動・家族・「日本人」
2. 小坂井理加(フランス小地域 博士課程)「中世西洋の巡礼について：ブルターニュ地方を事例に」
3. 永田夕紀子(中南米小地域 修士課程)「トランスナショナルな観点から考察する、メキシコからアメリカへの移民」

コメンテーター：橋本泰奈(ドイツ小地域 博士課程) 司会：相田豊(中南米小地域 修士課程)

第3回 流動する政策、制度、国家

日時：2014年6月13日(金) 場所：18号館院生作業室

1. 牧真理子(フランス小地域 修士課程)「欧州における医薬品政策に見る医薬品開発のグローバル化と透明性」
2. 三浦航太(中南米小地域 修士課程)「南米チリにおける大学の公共性、学生運動(卒論の問題点と今後の研究の展望)」
3. 坂野逸人(アジア小地域 修士課程)「中国世界史教科書に見る宗教観の変遷」

コメンテーター：金秋晃(アジア小地域 博士課程) 司会：相田豊(中南米小地域 修士課程)

第4回 修士1年の中間発表

日時：2014年7月26日(土) 場所：18号館院生作業室

1. 河合玲佳(アジア小地域 修士課程)「胡耀邦路線の再評価」

2. 長塚竜生（中南米小地域 修士課程）「19世紀後半から20世紀初頭オスマン帝国末期における、サロニカを中心としたユダヤ・スペイン語近代文学運動の概観」
3. 木船芽実（中南米小地域 修士課程）「日本企業のBOPビジネス戦略についての一考察」
4. 倉澤正樹（アジア小地域 修士課程）「中国思想者列伝—先覚者から研究手法を盗め」
5. 信岡悠（中南米小地域 修士課程）「アルゼンチンの市民組織による連帯経済の試み」

司会：相田豊（中南米小地域 修士課程）

第5回 望郷、越境、解放—ディアスポラの文学・思想

日時：2014年8月23日(土) 場所：18号館院生作業室

1. 渡辺惟央（フランス小地域 修士課程）「アルジェリアのフランス人をめぐる集合表象とアイデンティティの問題—アルジェリア独立後のカミュ評価を参考に」
2. 長塚竜生（中南米小地域 修士課程）「東欧出身ドイツ語作家ヨーゼフ・ロートにおける『越境』、ユダヤ啓蒙主義とユダヤ敬虔主義の相剋—ユダヤ人的なるものから、ユダヤ的なるものへ」
3. 関東暁（アジア小地域 博士課程）「戦後日本における在日朝鮮人文化人の「解放」をめぐる意識—作家金達寿と雑誌『民主朝鮮』を中心に」

コメンテーター：鈴木啓之（アジア小地域 博士課程） 司会：相田豊（中南米小地域 修士課程）

第6回 古典と伝承

日時：2014年9月29日(月) 場所：18号館院生作業室

1. 渡邊真代（地中海小地域 修士課程）「「大きさ」を「数」で捉えたアラビア数学—ギリシャの古典、エウクレイデス『原論』の受容を経て」
2. 倉澤正樹（アジア小地域 修士課程）「李卓吾の『論語』探求を通じた思想形成」
3. 朴輪貞（アジア小地域 博士課程）「近世中期日本における「古典」の変化と日本認識」

コメンテーター：浜田華練（ロシア小地域 博士課程） 司会：相田豊（中南米小地域 修士課程）

第7回 地域研究としての多国間関係研究

日時：2014年11月6日(木) 場所：18号館院生作業室

1. トーマス・バレット（アジア小地域 修士課程）「ハリデー・マカートニーと清末中国の士大夫」
2. 高柳峻秀（アジア小地域 修士課程）「戦前期日中「排日教育」「排日教科書」問題—外交問題化の背景と1930-40年代における国内言論を中心に」
3. 大内洸太（早稲田大学 政治経済学術院 修士課程）「鄧小平から江沢民時代にかけての中朝関係の構造変化」

コメンテーター：鈴木啓之（アジア小地域 博士課程） 司会：三浦航太（中南米小地域 修士課程）

第8回 市民、政府、メディアから見る社会運動

日時：2014年12月14日(日) 場所：本郷キャンパス学生支援センターディスカッションルーム

1. 福永玄弥(国際社会科学専攻 相関社会科学コース 修士課程)「台湾と中国 / 日本とクアア(酷児)な社会運動：台湾 LGBT パレードを中心に」
2. Jesus Solis (経済学研究科 経済専攻 経済史コース 研究生)「戦後闇市に横流しされた米国商品—SCAPによる進駐軍の闇取引に対する対策と闇市における米国奢侈品の意義」
3. 道家真平 (アジア小地域 博士課程)「歴史的アクターとしてのマス・メディア—1968年の『朝日ジャーナル』を中心に」

コメンテーター：星野加代（中南米小地域 博士課程） 司会：三浦航太（中南米小地域 修士課程）

第9回 学振応募にむけて

日時：2015年2月23日(月) 場所：18号館院生作業室

1. 鈴木啓之（アジア小地域 博士課程）
2. 小坂井理加（フランス小地域 博士課程）
3. 佐藤朋子（フランス小地域 教務補佐員）

司会：渡辺惟央（フランス小地域 修士課程）

第10回 アジア地域研究交流会

日時：2015年3月25日(水) 場所：18号館院生作業室

1. 河野亮（アジア小地域 修士課程）「日本支配下における「朝鮮人」の形成—戸籍関連法制に着目して」
2. 河合玲佳（アジア小地域 修士課程）「語り継がれる胡耀邦路線—政治改革派の視点を中心に」
3. 澤村り子（中南米小地域 修士課程）「17世紀後期フィリピンにおける中国人追放論」
4. 金慶玉（アジア小地域 博士課程）「昭和恐慌期における無産者託児所の成立と崩壊—無産者託児所と保母の活動を中心に」
5. 大萱晃子（アジア小地域 修士課程）「雷震の日本留学期と反対党結成運動」

司会：相田豊（中南米小地域 修士課程）

第11回 ヨーロッパ地域研究交流会

日時：2015年4月18日(土) 場所：18号館院生作業室

1. 細川瑠璃（ロシア小地域 修士課程）「フロレンスキの空間論」

2. 大下理世（ドイツ小地域 博士課程）「西ドイツにおける歴史政策(1969-1974)—グスタフ・ハイネマンと歴史家」
3. 安村さくら（中南米小地域 修士課程）「フランコ独裁期のカタルーニャにおける音楽文化と映画—映画ロス・タラントス(1963)を中心に」
4. 佐藤龍一郎（フランス小地域 博士課程）「献呈図研究—『エノ一年代記』を中心に」
 コメンテーター：関東曄（アジア小地域 博士課程） 児玉真希（北米小地域 博士課程）
 司会：相田豊（中南米小地域 博士課程）

第12回 アメリカ地域研究交流会

日時：2015年5月16日(土) 場所：新学生会館第1集会室

1. 加藤良哉（北米小地域 修士課程）「アメリカにおけるアーミッシュの存続基盤—学校教育と社会保障に関する係争の検討を通じて」
2. 西岡みなみ（北米小地域 博士課程）「インディアン宣教と奴隷制」
3. 富田蓉佳（北米小地域 博士課程）「アメリカにおける尊厳死法—カリフォルニア州自然死法からオレゴン州尊厳死法まで」
 コメンテーター：浜田華練（ロシア小地域 博士課程） 司会：相田豊（中南米小地域 博士課程）

第13回 コスモス・幸福・愛

日時：2015年6月20日(土) 場所：18号館コラボレーションルーム1

1. 佐藤龍一郎（フランス小地域 博士課程）「聖なる愛と俗なる愛—中世末期を中心とした愛の図像の諸相」
2. 新津厚子（中南米小地域 博士課程）「『開かれた傷口』とチカナ・アート」
 コメンテーター：矢ヶ崎紘子（地中海小地域 修士課程） 倉澤正樹（アジア小地域 修士課程）
 司会：渡辺惟央（フランス小地域 博士課程）

第14回 修士1年 研究計画発表会

日時：2015年7月24日(金) 場所：18号館メディアラボ2

1. 保井啓志（アジア小地域 修士課程）「イスラエルの同性愛政策とピンク・ウォッシングについて」
2. 矢ヶ崎紘子（地中海小地域 修士課程）「古代キリスト教の人格概念—ニュッサのグレゴリオス『魂と復活について』」
3. 林優来（地中海小地域 修士課程）「伊土戦争における航空機—戦争・技術・社会」
4. 竹田安裕子（北米小地域 修士課程）「日系人強制収容と9/11後のテロ対策—日系・ムスリムコミ」

ユニティの抗議活動を考察して」

5. 北條新之介 (アジア小地域 修士課程) 「中国共産党は如何にして体制を安定させるのか—集合行動の視点から」
6. 姜晶薫 (アジア小地域 修士課程) 「戦後直後における課税をめぐる在日朝鮮人の認識と対応 (1945-1949 年)—課税と参政権の結びつきから見た外国人としての権利と義務」

司会：安村さくら (中南米小地域 修士課程)

第 15 回 「戦後」を問いなおす

日時：2015 年 9 月 19 日(土) 場所：18 号館コラボレーションルーム 4

1. 関東暉 (アジア小地域 博士課程) 「「解放」と「戦後」のあいだ—雑誌『民主朝鮮』を通してみる日本人と朝鮮人の「親善」
2. 川崎聡史 (ドイツ小地域 修士課程) 「西ドイツの学生運動—1950 年代から 60 年代初頭の 社会主義ドイツ学生同盟(SDS)」

コメンテーター：大下理世 (ドイツ小地域 博士課程) 林優来 (地中海小地域 修士課程)

司会：河野亮 (アジア小地域 博士課程)

第 16 回 社会とシステムへの批判

日時：2015 年 10 月 24 日(土) 場所：18 号館院生作業室

1. 岡山誠子 (アジア小地域 修士課程) 「インド・グジャラート州における国民会議派の衰退—1980 年代のアフマダーバード市政を中心に」
2. 山本千寛 (フランス小地域 修士課程) 「「自由」のための「計画」とはなにか—アンリ・ルフェーヴルの社会—哲学における官僚制の問題系」

コメンテーター：田中碧 (ドイツ小地域 博士課程) 司会：林優来 (地中海小地域 修士課程)

第 17 回 「戦後」の戦争

日時：2015 年 12 月 5 日(土) 場所：18 号館院生作業室

1. 藤田七海 (津田塾大学 学芸学部 国際関係学科) 「ベトナム戦争とベトナム難民の行方—アメリカ、リトルサイゴンより」
2. 新谷美央 (アジア小地域 修士課程) 「イエメンにおける『アラブの春』後の政治移行」

コメンテーター：渡辺惟央 (フランス小地域 博士課程) 司会：河野亮 (アジア小地域 博士課程)